

島台眼正月

社楽齋萬里比
北尾政演書

207
166



天明七年出版



江戸

河蘭院の千里鏡をうらぐる廣小浜み

地ろてあるとて飾り見いせは

いづれいづれこの万里が自鼻がうら

たる眼鏡をうらぐて有像無像の

海をうらぐるといふは

おもしろい事とて女作と繪をうらぐる雅室の

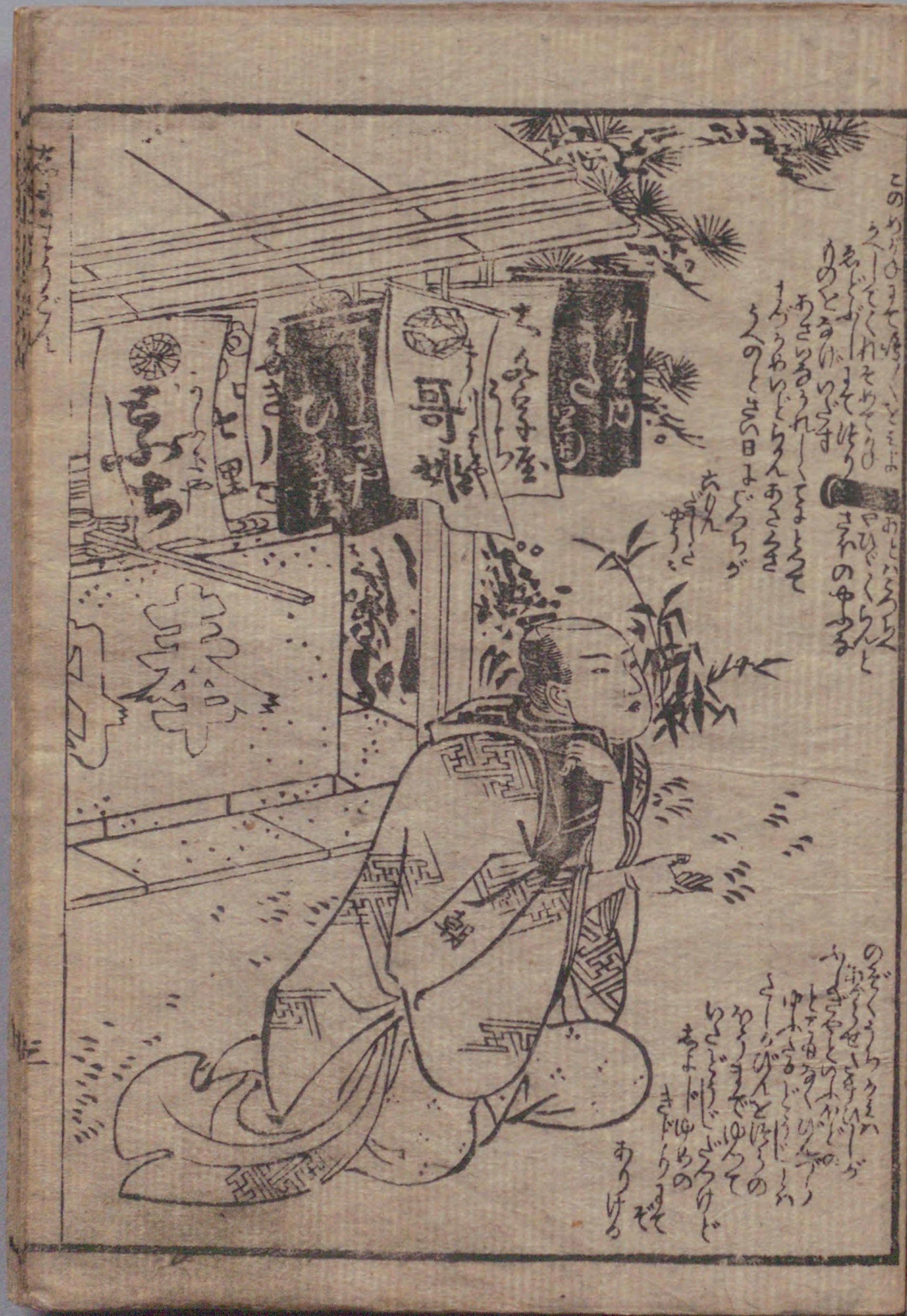
中の往のいふ中ゆて大音のよ護上る

事左の如く



京傳述





このりかひのよき...
之しをくれそめて...
のどろかひの...
あさひの...
うらやまの...
このりかひのよき...
之しをくれそめて...
のどろかひの...
あさひの...
うらやまの...

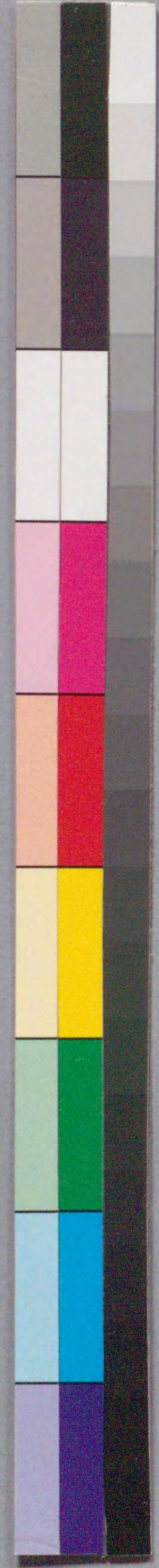
あつちの...
あつちの...
あつちの...
あつちの...
あつちの...
あつちの...
あつちの...
あつちの...
あつちの...
あつちの...



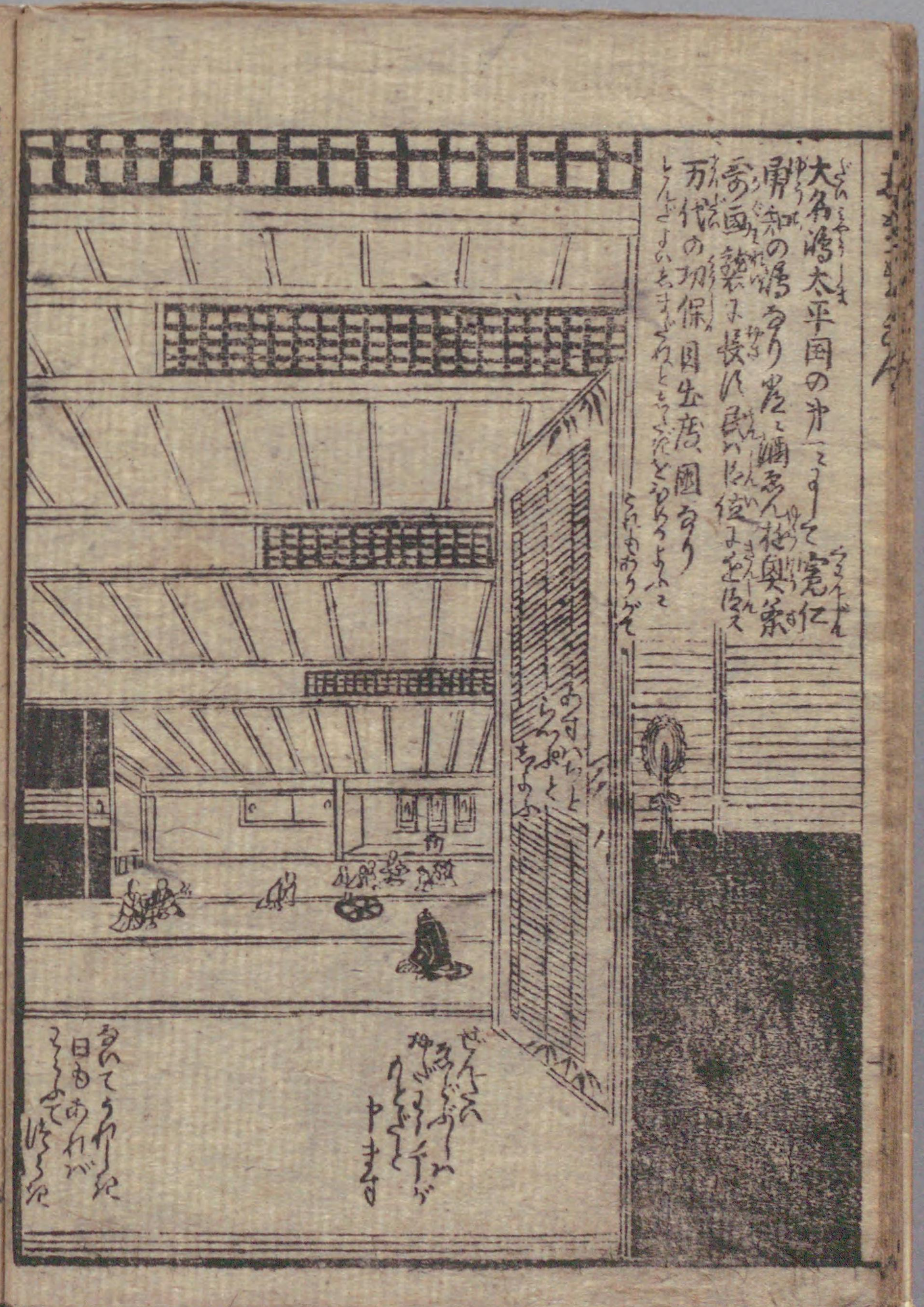
つうせん...
あつちの...
あつちの...
あつちの...
あつちの...
あつちの...
あつちの...
あつちの...
あつちの...
あつちの...

あつちの...
あつちの...
あつちの...
あつちの...
あつちの...
あつちの...
あつちの...
あつちの...
あつちの...
あつちの...











大叶

茶書題
松 宝 麻 山 川 井 花 娘 酒 春 奠 子 始

長里 丁長 黒上 文石 忠民 彼結 救中 吾平 忠律 巴原 森下 田角 於伊名

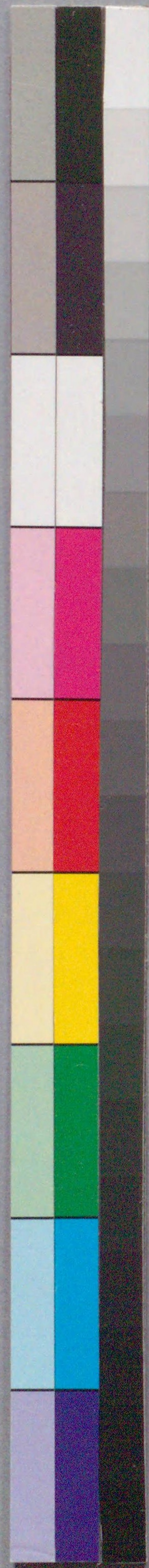


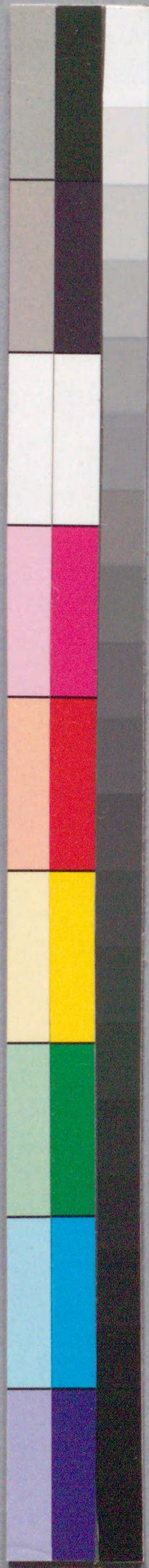


207
166

国立国会図書館 島台眼正月 207-166

ガラス使用





国立国会図書館 島台眼正月 207-166



ガラス使用

